



真野中だより

<校訓> 立志力行 協力親和

真野中学校 9月号 (469号)

令和2年9月30日発行

教育目標
3つの心

豊かな人間を目指し たくましく生きる生徒の育成
感謝する心 素直な心 努力する心

躍動、鼓動、感動 2020体育祭 (全校朝会講話より)

校長 佐藤 光

9月13日(日)、スローガン“Glory, unite as one～栄光、心ひとつに～”のもと2020真野中体育祭が行われました。多くの保護者また地域の皆様に御観覧、御協力いただき、あいにくの空模様ではありましたが、半日開催でもスローガンが形となって見えてくるほど大成功のうちに終えることができました。

夏休み前からダンスパフォーマンスにパネル製作に取り組みはじめたのですが、実行委員会の並々ならぬ情熱が職員を動かし、外部の熟練の方々の御指導を仰ぎながら完成度の高い体育祭を目指しました。昨年度も一部ダンスを取り入れた形で行いましたが、今年度は大声が出せない制約もあり、より質の高い動きや振り付けを追求しました。当日は天候を考慮し、順番を前倒しして披露してもらいましたが、心を合わせ統制の取れた素晴らしい出来映えでした。パネルも両組とも原画段階で今にも飛び出しそうな龍、虎が描かれ、チームの象徴として素敵な彩りを添えてくれました。体育祭を目前にして応援リーダーの提案でチームの連帯を高めるために全校分のリストバンドを作ることになりました。ボランティアの協力もあって、綺麗にアイロン掛けまでして仕上げたとのこと、皆さんの心意気が伝わってきました。作り上げたうちの一つが当日開会式を前にリーダーから担任へ手渡されました。そのバンドにはクラス全員からの心にぐっとくる感動的なメッセージが書き込まれていました。何とか最終競技まで天の神は大きなバケツを振るわせながらも持ちこたえてくれましたが、閉会式・解団式の頃は遠雷とともに猛烈な土砂降りとなり、体育館に場所を変えました。結果は蒼組の勝利でした。

運動・スポーツには勝ち負けがあり、それは大切な要素です。しかし、皆さんは当然のことながら体育祭の価値はそれにとどまらないことを知っていますよね。体育祭は皆さんに信頼、団結、連帯、協力、努力、責任感、チームのため、またみんなのために尽くそうとする公共心などさまざまな大切なことを教えてくれたのです。3年学級担任の話では、「昨年のごころは感じられなかった信じられないほどの成長ぶり」を見せてくれたとのこと。半日ではありましたが、双方の競技や応援に拍手を送りながら讃え合い、一体感のある体育祭を形づくってくれました。「半日」「大声を避ける」「互いの距離を取る」といった例年とは違うハンディーがあってもその中で最大限できることを考え、一致団結して取り組む実行委員やリーダーの姿勢に私も大いに学ばさせられました。

3年生は教科の学習でも「対立と合意」「効率と公正」といった考え方を学びますが、この一つの行事をとっても小さな社会をとらえる見方や考え方が養われていることに気付かされました。教科の枠の抽象的な概念が、自然と生きて働く力として備わっていることに3年生の真価を感じました。時には意見がぶつかったり、うまく進まなかったりして、葛藤したことも多々あったかと思いますが、体育祭を成功させたいという願いや目標は同じでした。そうした困難を乗り越えるときに力になってくれたのはやはり周りの「仲間」だったのではないのでしょうか。特に応援リーダーは、放課後練習をとおしてどうしたらよいかよく考え、相手に分かるように伝えること、相手の考えを最後まで聞くことの大切さが理解できたと思います。そして自分たちにふさわしい方法を判断し、最後まで真剣に取り組めたからこそ、あの日の笑顔や達成感に繋がったのです。その後ろ姿を1、2年生はしっかり見えています。伝統ある真野中体育祭。来年も期待せずにはられません。



真野中体育祭

新スタイル “ダンスパフォーマンス”

9月13日(日)に、コロナ禍の新しい日常下で真野中体育祭が行われました。半日開催で、声を張り上げず、接触の少ない競技と難しい条件ですが、工夫を凝らして取り組みました。

スローガン「Glory, unite as one ～栄光、心ひとつに～」のもと、全校生徒がひとつになり、競技や応援パフォーマンスを見せてくれました。各組リーダーの皆さんの感想を紹介します。

【成績発表】

競技の部	蒼組
応援の部	蒼組
パネルの部	蒼組

【応援・パネルとも僅差】

体育祭を終えて …………… 蒼組副団長 A

今年は、例年と違って、コロナ禍の影響で半日になってしまいました。それに、体育祭当日は、雨が降ってきましたが、みんな雨に負けずに、体育祭を楽しんでいました。

半日の体育祭は、一日の体育祭とは違って短かったです。最初は、すごく緊張したけど最後の体育祭だから、全力を尽くしました。

3年生の種目でも、全力でやり、他の学年の種目の時などは、全力で旗を振って応援しました。応援パフォーマンスでは、練習より派手に大きく踊りました。半日だったけど、三冠を取れて、最高の思い出になりました。



予想外だらけの体育祭 …………… 紅組副団長 B

今年の体育祭は副団長という大役をやらせていただきました。今年は題名どおり予想外だらけの体育祭でした。

まずは競技で予想以上の成績を残せたことです。とくに、リレーでは相手チームのミスもあり、練習よりいい順位を取れました。

二つ目は、勝つと思っていたパネルと応援が負けたことです。予想外すぎて結果発表の時は混乱してしまいました。とても悔しかったですが、楽しい思い出になりました。



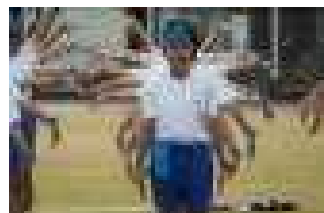
体育祭を終えて …………… 蒼組パネル長 C

体育祭を終えて、私はパネル長としてパネルをつくることができよかったです。夏休みも放課後も一生懸命取り組み、迫力のあるパネルをつくり上げることができたので、当日パネルを飾った時とても達成感を感じたのを覚えています。パネル係ではない人も手伝ってくれたし、周りの人が応援してくれたおかげで取ることのできたパネル賞だと思っています。また、紅と蒼で時々お互いのパネルを観に行ったり、アドバイス合ったり、励まし合ったりもしながらパネルを良くしていきました。紅蒼含めて、このメンバーでパネルを描くことができ本当によかったです。



体育祭を終えて …………… 紅組パネル長 D

体育祭を終えて、私は紅組のパネル長として活動できて良かったと思います。最初は、パネル長になって良いパネルを描けるかすごく不安でした。けど、初めから終わりまで支えてくれた仲間や先生、外部講師の方のおかげですばらしいパネルを描くことができました。パネル賞は取ることができず、悲しいですが、達成感の方が大きいです。仲間からも「紅組のパネルが好き」と言ってもらえて、すごく嬉しかったです。私もすごくこのパネルが好きです。仲間との絆も深めることができ、良い思い出になりました。来年も今年以上のパネルができることを願っています。



【保護者の皆様の感想・声】

保護者アンケートより

今年度は、コロナ禍の影響で半日日程の開催でしたが、当日は大勢の地域・保護者の皆様から競技場においで頂き、ありがとうございました。悪天候のなかでの実施については、いろいろお考えがあるのは承知しております。頂いたご意見を真摯に受け止め、これからの教育活動に生かしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

	とても思う	そう思う	あまり	思わない
「生徒が活躍する体育祭」になっていましたか。	70.4%	25.9%	3.7%	0%
生徒は係、応援、競技に全力で取り組んでいた	81.1%	18.9%	0%	0%
今年の体育祭はよかったですか	52.0%	44.0%	4%	0%

- ・ コロナで半日しかやれず、子どもたちも残念がっていましたが、その分短時間の競技の中で精一杯全力でやり抜く気迫みたいなものを感じ、とても感動しました。「例年通り」ではないからこそ、特別な一日になったと思えます。
- ・ どの競技も、応援も、皆一生懸命取り組んでいて、清々しく、元気をもらいました。ダンスもよくあんなにたくさん振り付けやら隊列を覚えたなあ、すごいなと思えました。絵も素晴らしかったです。蒼も紅も。
- ・ 雨の中、そしてコロナの中、工夫をこらし、実行していただきありがとうございました。中学校初めての体育祭、とても楽しかった様です。
- ・ 体育祭は16日に延期の方がよかったと思う。雨の中でも生徒が頑張っている姿を見て、すばらしいと思った。でも地面がぬれているのでケガなどしないか心配だった。
- ・ 雨の中でしたが、全校生徒の動きが良く、モタモタせず、観ていても気持ち良かった。半日でしたが、とても楽しそうな姿がみられて良かったです。ありがとうございました。
- ・ コロナで体育祭が半日となり、そして雨と雷と天候にも恵まれなかったけど、最後まで笑顔でケガもなく終わって良かったです。3年生にとっては良い思い出になったと思えます。
- ・ 最後の種目中に、雷が鳴っていたのに競技を続けたことはとても不安でした。ただちに止めていただきましたかったですし、普段の授業も心配になりました。



9月の教育活動

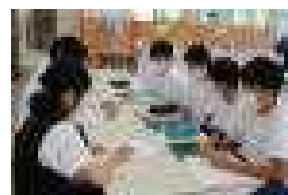
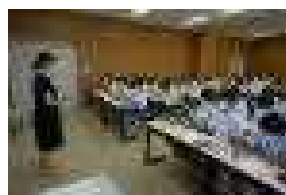
佐渡金銀山学習

9月4日（金）に佐渡金銀山歴史探訪と銘打って、3年生が金山遺跡の散策を行いました。残念ながら、今年度の修学旅行は、当初の関西方面だけでなく、泊を伴う行事が難しいと判断しました。修学旅行の中止に伴い空いた時間を利用し、佐渡世界遺産推進課の皆さんの協力を得て、実現した校外学習です。一般の方々の観光コースとは異なり、地元佐渡の生徒を対象に、より詳しく、丁寧に案内していただきました。将来、郷土・佐渡を誇りに思える一助になれば嬉しいですね。



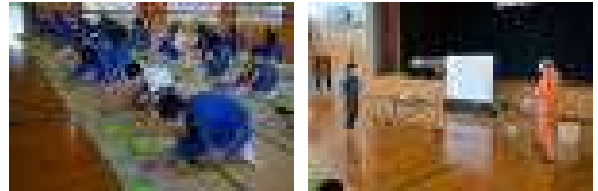
職場体験に向けて

9月30日から3日間、2年生では課題解決型職場体験が予定されています。そして、「マナー講座」や「生き方働き方トーク」などの事前学習に取り組み、準備を進めています。あいさつは社会生活の基本。正しい言葉づかいと態度のあいさつを学んだり、職場体験でお世話になる事業所の方との「生き方働き方トーク」で、仕事に対する姿勢を感じ取ったりしました。本番を前に、生徒の顔つきも少しずつ変わりだしてきたようにも感じます。仕事の大変さとやりがいをきっと学んできてくれることでしょう。

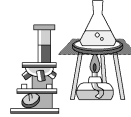


救急法講習会

9月25日(金)に、佐渡市消防本部の方を講師に、2年生対象の救急法講習会が行われました。今年は密を避けることもあり、AB分かれて少人数編成で実施しました。あつて欲しくないですが、家族や友だちの万が一の場合を想定し、AEDの取扱い方法や救命の基礎を学習しました。2年生の取組状況がよく、講師の方からもお褒めの言葉をいただきました。



9月の表彰



◎ 佐渡市児童生徒科学作品展
特別奨励賞 1年 E

1年 F・G・H

「ヤマトシジミ・コナガの飼育・観察」

「真野公園の生物観察」

◎ 野球部

オンヨネカップ下越地区大会・佐渡地区大会

3位(真野中・南佐渡中合同チーム)

10月の予定



10月の予定		11月の予定	
1日(木)	職場体験②	3日(月)	文化の日
2日(金)	職場体験③	6日(金)	県中学校駅伝大会
3日(土)		13日(金)	小中合同あいさつ運動
4日(日)		16日(月)	全校朝会、諸校費引落日
5日(月)	専門委員会、科学発表会、教育実習	17日(火)	ノーメディアウィーク(~24日)
6日(火)	総合郷土⑫	23日(月)	勤労感謝の日
7日(水)	下越地区駅伝	24日(火)	期末テスト①
8日(木)		25日(水)	期末テスト②
9日(金)	小中合同あいさつ運動	30日(月)	専門委員会⑨
10日(土)		12月の予定	
11日(日)		1日(火)	立会演説会・投開票
12日(月)		2日(水)	選挙結果発表
13日(火)	総合郷土⑬、保中合同避難訓練	7日(月)	生徒朝会(認証式)
14日(水)		8日(火)	期末保護者会①
15日(木)	諸校費引落日	9日(水)	期末保護者会②
16日(金)		10日(木)	期末保護者会③
17日(土)		14日(月)	冬休み指導
18日(日)		15日(火)	諸校費引落日
19日(月)		23日(水)	生徒会レクリエーション
20日(火)	総合郷土⑭	24日(木)	終業式
21日(水)	職員会議	 <p>【今年の文化祭もがんばります】</p>	
22日(木)			
23日(金)			
24日(土)	文化祭(総合郷土発表会)		
25日(日)			
26日(月)	24日の代休		
27日(火)	総合郷土学習振り返り		
28日(水)			
29日(木)	羽茂高校オープンスクール		
30日(金)	専門委員会⑧		
31日(土)			
部活動 17:30 終了 17:40 完全退校			